



大雨時児童引渡し訓練 ありがとうございました

梅雨入り宣言後は、須恵だけでなく、広範囲でじめじめとした天候が続いております。令和2年7月豪雨の教訓をもとに、今年度も令和7年6月9日（月）6校時後に、大雨時児童引渡し訓練を実施して、保護者の皆さまに御協力をいただきました。ありがとうございました。自然災害をはじめ、あ

ってはいけないことですが、緊急な場合の予防・連絡体制等を確認することができました。学校に留めることが安全であるのか、保護者に一刻も早く引渡しをするのが安全なのかを判断して引渡しをする場合、今回のように、学校からの「連絡メール」を配信いたします。学校は、教育委員会と連携を取りながら、安全に確実に情報発信いたしますので、保護者の皆さまも、確実な情報受信をお願いいたします。また、御登録いただいている「連絡メール」と同じように、町の防災無線等からの情報発信にも、日ごろから、御留意いただきますように、お願いいたします。先日の引渡し訓練で、気付かれた点や不安に思われた点がありましたら、遠慮なく、各担任又は教頭までお知らせください。



家庭学習・家庭生活チェック

教育基本法第10条に「家庭教育」の重要性が謳われています。簡単に言うと、生活のために必要な習慣を身に付けさせること、自立心を育成すること、心身の調和の取れた発達を図ること、とあります。もちろん、保護者や地域と連携協働しながら、学校も児童の健全育成を実践しております。6月、11月、1月の年3回は、「家庭学習・家庭生活」のチェックカードを持ち帰らせます。児童の現状を確認して、認め・褒め・励まし・伸ばすことにつなげていただきますので、御協力をお願いいたします。

なお、自立心の育成には、児童が今の自分の姿を知る・考えることが、とても重要です。

基礎的基本的事項

「読み・書き・そろばん」という言葉をお聞きになったことがあると思います。「そろばん」は現在も3～4年生の算数科で学習しますが、計算ツールとしてはもちろん、数学的思考力を養うための重要な教材です。ここでは、「読み・書き」に着目して、児童の漢字に関する「読み・書き」、計算力について考えてみます。基礎的基本的事項である漢字や計算に関する力は、繰り返し繰り返し、確実に身に付ける必要があります。知らないうちに漢字を覚えていた、知らないうちに計算力が高まった、ということは、わたしは経験できませんでした。毎日こつこつと力を高めていき、6月末にある漢字・計算大会に自信をもって臨んでください。

1学期の人権集会

令和7年6月13日（金）に、人権集会を開催しました。人権集会では、各学年で学んだこと等を発表しました。先日のフリー参観で、人権学習を御覧いただいた保護者の皆さまもおられるかもしれません。私事ですが、小学3年生から6年生まで病気で右足に装具をつけて学校に行っており、「三本足」とずっと言い続



けられました。嫌な思い出ですが、助けてくれた友だちも多く、良い思い出も、悪い思い出も決して忘れません。児童には思いやりの心をもった人になり、友だちと仲良くしてほしいです。

ちょっと一言

食べ物の好き嫌いはありませんか？どうしても味覚に合わない、アレルギーがある等があるかもしれません。

では、友だちの好き嫌いはどうでしょうか？人権教育では、正しい知識と人権感覚を高められるように、守るべき宣言をつくりました。